

ぼむ・ぼむ通信

No.44

生協の組合員と日本ユニセフ協会を結ぶネットワーク通信「ぼむぼむ通信」は、生協組合員のボランティアグループで発行・編集をしています。生協のユニセフ支援活動に積極적으로ご活用ください。



～ 第 27 回ユニセフ・ラブウォーク中央大会から～

ぼむ・ぼむ通信 44 号

目次

生協のユニセフ支援活動 30年のとりくみ	1
「知っとこ。ユニセフ 『子どもの権利条約』」	2
「世界の子ども達は今 『子どもの権利条約』」	4
第27回ユニセフ・ラブウォーク中央大会が開催されました！	5
2008年度生協のユニセフ募金集計のまとめ	6

ぼむぼむ通信 活用のすすめ

- ・ 写真のコンテンツも充実しているので、カラーコピーでの使用をおすすめします。
- ・ 全てのページをコピーしなくても、「知っとこ。ユニセフ」や「世界の子ども達は今」を集めて、資料として活用していただけます。
- ・ ユニセフのつどいやユニセフ展、学習会の際に、資料としてご活用いただけます。
- ・ 店舗の募金箱の近くに置いて、生協のユニセフ活動を紹介する際にご活用いただけます。
- ・ 生協の管理している文化センターなど、共用施設の雑誌コーナーなどにもご活用いただけます。



生

協が初めてユニセフ支援に取り組んだのが「バケツ一杯の水を送ろう」の運動でした。あれから30年が経ちました。きっかけとなったのは1979年の国際児童年、ユニセフから協同組合の国際機関であるICA（国際協同組合同盟）へのアピールでした。当時、開発途上国の子どもたちの一番の仕事が「水くみ」、生きて行くのに必要な「水くみ」が一番の重労働で子どもたちは遊んだり、学校に行く時間さえありませんでした。ICAがユニセフに提案し世界の協同組合に呼びかけたのが、そんな子どもたちに「バケツ一杯の水を送ろう」キャンペーンでした。井戸を掘り、きれいな水があれば病気も防げ、子どもの命も救えます。ICAに加盟している日本生協連もすぐそれに応え、全国の生協でこの年「バケツ一杯の水」を送る運動として募金活動が始まりました。組合員や職員の協力もあって、この年だけで1,800万円の募金が集まりました。なによりこの運動を機にユニセフ支援の輪が広がりはじめました。



(C)UNICEF/HQ80-0011/Bernard Wolff

明

けて1980年代は、アフリカやアジアの途上国で飢餓や貧困がさらに進みました。保健衛生や家族崩壊など多くの問題がクローズアップされると国際的な助け合いの大切さが理解されるようになりました。

19

82年、先のICA女性委員会で「全世界の婦人組合員に対するアピール」が採択されると、その国際的な助け合いの重要性に、日本でも瀬神戸生協（現コープこうべ）、市民生協（現コープさっぽろ）、みやぎ生協などでユニセフ支援が始まりました。

こ

うした国内での先進的な取り組みの成果と国際的運動の高まりの中で1984年6月、日本生協連の通常総会においてユニセフ支援活動を全国的に取り組むことがよびかけられました。

（3回シリーズでお届けします。今回は支援活動が広がった1984年～1993年の予定です。）

知りたい?

知ってこ。ユニセフ 子どもの権利条約 ①

「子どもの権利条約」は世界の子どもたちが持っている権利と、それを守るために人々がすべきことが書いてあります。ユニセフの活動の基本になっています。今回から 4 回にわたってお伝えしたいと思います。10 年におよぶ討議のうえに成立した「権利条約」。そこには大きくわけて 4 つの権利(生きる・育つ・守られる・参加する)を守るように定めています。そして、子どもにとっていちばんいいことを実現しようとうたっています。



子どもの権利条約 歴史

1948年	「世界人権宣言」	宣言 ひろくのべ言うこと。主張や考えを表明すること
1959年	「児童の権利宣言」	
1978年	「子どもの権利条約」草案ポーランド政府から提出	条約 国と国とのあいだでとりかわす約束ごと・法的拘束力をもつもの
1979年	「子どもの権利条約」国連人権委員会の作業部会設置	
1989年 11月20日	国連総会本会議において 「子どもの権利条約」最終案採択	採択 議案・意見などを選んで採用すること
1990年 9月	国際条約として発効	発効 効力が発生すること・法律を守らなければならないこと。
1994年	日本 批准する 158 番目	
2002年	子ども売買、子どもの売春及び児童ポルノに関する 子どもの権利条約の選択議定書 発効 武力紛争への子どもの関与に関する 子どもの権利条約の選択議定書 発効	批准(ひじゅん) 国の代表が署名する その後それぞれの国の議会などの承認をうけて 条約のうけいれを文書で国連につたえる。批准しないかぎり条約を守る義務はない。
2009年	「子どもの権利条約」採択 20年 193の国が締結(守ると約束すること)している 署名済みながら未締約国は2カ国 (アメリカ・ソマリア)	選択議定書 ある条約にあらたな内容を追加したり強化したりするときに作られる文書で条約と同じ効力をもつ。

コルチャック先生

「子どもの権利条約の精神的な父」と呼ばれているヤヌシュ・コルチャック。1879 年ポーランド首都ワルシャワでユダヤ人の子として生まれる。第 1 次大戦中に書いた「いかに子どもを愛するか」の中で子どもの権利の必要性を社会に訴え、今でも「コルチャック先生」として親しまれています。生誕 100 年後 意思をつぎ、この条約を国連に提案したのはかれの母国 ポーランドでした。

ユニセフとジュールズ P グラント

子どもの権利条約の成立・発効と各国の批准・普及を促す上で大きな役割を果たしたのはユニセフであり、その中心的指導者はユニセフ事務局長だったジュールズ P グラントでした。1922 年北京生まれのアメリカ人、世界の子どものために果たした役割は偉大でした。

岩波ジュニア新書ハンドブック「子どもの権利条約」より

- 子どもの権利条約は 前文と54の条文で構成されています。
- 1条～40条までが 実質的な条文
- 2000年2つの選択議定書(条約を実施する中で、もっと強めたり、おぎなったりした方がよいと思われた部分を定めた文書。)が採択されました。

第1部 1条～41条

条文は <http://www.unicef.or.jp/kodomo/nani/kenri/syo1-8.htm> にてです



1、子どもの定義
2、差別の禁止
3、子どもに最もよいことを
4、国の義務
5、親の指導を尊重
6、生きる権利・育つ権利
7、名前・国籍をもつ権利
8、名前・国籍・家族関係を守る
9、親と引き離されない権利
10、他の国にいる親と会える権利
11、よその国に連れ去られない権利
12、意見を表す権利
13、表現の自由
14、思想・良心・宗教の自由
15、結社・集会の自由
16、プライバシー・名誉は守られる
17、適切は情報の入手
18、子どもの養育はまず親に責任
19、虐待・放任からの保護
20、家庭を奪われた子どもの保護

21、養子縁組
22、難民の子ども
23、障害をもつ子ども
24、健康・医療への権利
25、病院などの施設に入っている
26、社会保障をうける権利
27、生活水準の確保
28、教育を受ける権利
29、教育の目的
30、少数民族・先住民の子ども
31、休む、遊ぶ権利
32、経済的搾取・有害な労働からの保護
33、麻薬・覚せい剤などからの保護
34、性的搾取からの保護
35、誘拐・売買からの保護
36、あらゆる搾取からの保護
37、ごうもん・死刑の禁止
38、戦争からの保護
39、犠牲になった子どもを守る
40、子どもに関する司法

41、この条約のいかなる規定も次のものに含まれる規定であって児童の権利の実現に一層貢献するものに影響を及ぼすものではないa)締約国の法律 b)締約国について効力を有する国際法

第2部 42条～45条(運用規定)

国連の中に設けられている **児童の権利に関する委員会** について規定されている。



条約が守られているかどうか 審査。締約国は効力を生ずる時から2年以内に
その後は5年ごとに、措置、進歩に関する報告を提出する。

第3部 46条～54条(手続き規定)

54、 アラビア語・中国語・英語・フランス語・ロシア語およびスペイン語を等しく正文とするこの条約の原本は国際連合事務総長に寄託する。



世界の子どもたちは今

<子どもの権利条約>



話せば長～い努力の歴史があつてね・・・

「子どもにも権利がある」って宣言するだけじゃなく「条約」という形にすることで、国としてそれを守り、行わなければならない「約束」にしたんだよ。現在 193 の国が締結（^{ていけつ}守ると約束する事）していて、これは国連の中でも最も多くの国が結んでいる「条約」なんだよ！

ただね・・・世界には貧困や紛争によって、命さえ危険にさらされている子どもたちが、まだまだいっぱいいるんだ。

水や食べるものに困らない。



学校に行ける。



自由に意見が言える。



少年サッカーチームに入っている。

戦争に巻き込まれる
ことがない。



住むところがあり
親兄弟といっしょにらせる。



友達と遊べる。



むりやり働かされる事はない。



病気やケガをしたら、治療をうけられる。

ぼくたちが
あたりまえだと思っていた事
が、実はしっかりと「子どもの
権利」が守られて
るってこと
なんだ。



「子どもの権利条約」を
もっと知りたいな～。
そして私たちに「何がで
きるか？」考えてみようよ！



第27回ユニセフ・ラブウォーク 中央大会 開催されました！



4月5日(日)に“守りたい。子どもたちの命、アフリカの未来”をテーマに開催されましたユニセフ・ラブウォーク中央大会は、多くの方々のお力添えのもと、無事に実施されました。心より感謝申し上げます。



思い思いのペースで歩いた汗がユニセフを通じて開発途上国の子どもたちの健康に役立てられるユニセフ・ラブウォーク。今年で27回を迎える中央大会は、参加者・ボランティアを含め総勢698名のご参加をいただき、参加費として25万5,800円のご支援をいただきました。



12キロ、6キロコースともに、ユニセフハウスを発着点とし、満開の桜を眺めながら、白金台のプラチナ通り、有栖川宮記念公園、泉岳寺を通過。さらに12キロコースは麻布十番商店街や東京タワー、増上寺をまわるなど見所満載で、ハイセンスな都会の歴史ある名所を通るコースは大変好評でした。また、ご協賛いただいた企業数社からご提供いただいた景品を完歩した子どもたちにお渡しし、受け取った子どもたちも大変嬉しそうにしていました。



この参加費の一部は、ユニセフへ贈られ、アフリカの地域での予防接種、ビタミンAの投与、母乳育児の普及、栄養指導、下痢の予防と手当て、マラリア予防のための蚊帳の配布などの支援のために活用されます。

2008年度の生協のユニセフ募金集計がまとまりました

累計で64億円を超えました。ご協力ありがとうございました

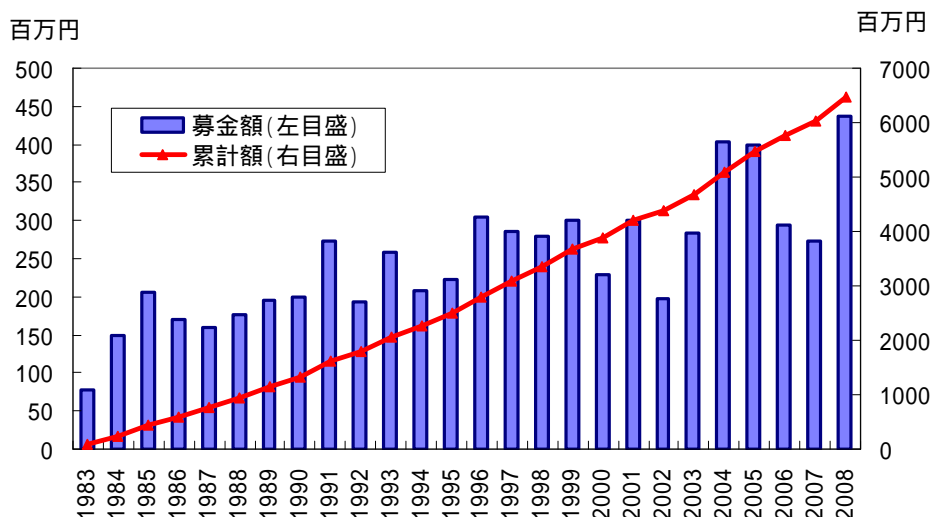
2008年度の全国の生協が組合員に協力を呼びかけて集約されたユニセフ募金は、一般募金、緊急募金、指定募金全てで前年を上回り、単年度総額では過去最高の4億3千8百万となりました。

2008年度の一般募金は、1億4千9百万円（前年比約110%）、緊急募金は、ミャンマーサイクロン募金や中国大地震募金などで1億7千3百万円（前年比約325%）、指定募金は、コープネット事業連合のハッピーミルクプロジェクトやユーコープ事業連合のみるくぼきんなどで1億1千5百万円（前年比約135%）が寄せられました。

その結果、全国の生協の募金額集計を開始した1983年からの累計募金総額は、64億8千2百万円となりました。ご協力本当にありがとうございました。

		(単位:円)	
募金種別		2008年度募金	2007年度募金
一般募金計		149,652,735	135,499,609
緊急募金	ネパール地域開発生協	14,909,113	12,033,555
	ラオス女性	16,752,004	18,134,473
	ラオス子ども保護	13,737,924	18,352,888
	カンボジア水と衛生	40,000,000	0
	モザンビーク栄養	24,103,241	24,930,000
	マラウイ教育	5,287,545	0
	その他	930,804	12,559,812
	指定募金計	115,720,631	86,010,728
	バングラ・サイクロン	3,333,952	26,667,820
	ミャンマーサイクロン	112,179,902	0
	フィリピン台風緊急	0	3,303,977
	ジャワ島地震緊急	0	159,900
	中国大地震	49,848,388	0
緊急募金	ダルフール緊急募金	0	127,155
	アフリカ緊急募金	720,512	0
	スーダン緊急募金07	0	61,665
	ペルー地震緊急07	52,100	8,230,075
	ソロモン地震・津波	0	14,437,443
	ガザ人道支援緊急募金	6,838,187	0
	自然災害緊急募金	65,201	0
	緊急募金計	173,038,242	52,988,035
	総合計	438,411,608	274,498,372

生協のユニセフ募金の推移(一般・指定・緊急募金の合計)



ぽむぽむ広場

ぽむぽむ通信第 44 号をお届けします。

今回から編集事務局を担うことになりました、
日本生協連組合員活動部の石井と申します。ど
うぞ宜しくお願い申し上げます。

さて今月号から前回ご報告している「生協とユ
ニセフ支援活動 30 年間のとりくみ」につい
て、少し詳しく 3 回の予定でシリーズ掲載とし
ていくこととなりました。私も勉強させていた
だきたいと思います。

全国の活動事例や、ぽむぽむ通信の感想・ご意
見をぜひお寄せください。

次号は、9 月 15 日発行予定です。お楽しみに！

ユニセフ*コープネットワーク

ぽむ・ぽむ通信

No.44 2009 年 6 月 15 日発行

編集 **グループ ぽむ・ぽむ**

スタッフ・編集 / 尾澤・谷杉・浜崎・福本・藤森・
松本・山本・谷口・石井

イラスト / 蛸沢

発行 日本生協連 組合員活動部

〒150-8913

東京都渋谷区渋谷 3-29-8 コーププラザ 11F

TEL03-5778-8124 FAX03-5778-8125

ホームページ <http://www.jccu.coop/>